

校内研修計画

1 学校課題

本校は、大菩薩山嶺の扇状地に広がる農村地帯に位置する全校生徒34名の小規模学校である。落ち着いた学校生活を送っているが、生徒は小学校から少人数の学級で過ごしてきたため、友人との関わりや他者とのコミュニケーションが苦手な生徒が多い。また、集中して学習に取り組めない、感情のコントロールができないなどの特性を持つ生徒もいる。

2 研究主題

「生き生きと学びつつける生徒の育成」

～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現～

3 主題設定の理由

近年、情報化や科学技術の高度化、国際化など、社会はめまぐるしい変化を遂げ、生徒を取り巻く環境も大きく変わりつつある。特に、新型コロナウイルスの感染拡大により、ここ数年で、リモート授業の普及や一人一台端末の活用、授業でのICT教材の活用など、加速度的に学校現場にも大きな変化が起きている。そのような社会情勢や教育の現状を踏まえ、今後の教育課題について考えてみたとき、一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが必要だといえる。

本校は、平成30年度から3年間、県教育委員会から、「主体的・対話的で深い学び推進事業」の推進校の指定を受け、主体的・対話的で深い学びを実現する授業の創造に向けた研究を進めながら、新学習指導要領への円滑な移行と、それに先立つ適切な教育課程の編成を図り、確かな学力の向上が実現できるよう研究を行ってきた。また昨年度は、県総合教育センター情報研究部の研究協力校として、指導助言をいただきながら1年間研究を進めてきた。授業内での一人一台端末の利用をはじめとするICT機器・教材の運用だけでなく、家庭学習におけるデジタル教材の有効活用についても学び、生徒自らが課題を選択し取り組む「個別最適な学び」についての研究を深めることができた。

これまで研究を進めてきた「主体的・対話的で深い学び」と「ICTの効果的運用」をさらに深化させ、「令和の日本型学校教育」が示す個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させるような研究を行っていくことで、さらに発展的な研究が行えると考え、本主題を設定した。

4 研究の具体的な内容と方法

(1) 基礎学習

①研究についての基礎学習（確認）

○「令和の日本型学校教育」について

※2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」について

※「令和の日本型学校教育」を担う新たな教師の学びの姿について

②研究のための環境づくりとしての研究

○Web-QUを取り入れた支援法の研究と実践

○塩北ライフの実践と改善

・挨拶、授業規律、生活規律の徹底

・その場に応じた心ある言葉遣い

・日々の表現活動（スピーチ、掃除の反省会、生活記録ノート）

○スタンバイノートのさらなる活用（ICTを含めて）

(2) 授業実践に向けた研究

①「個別最適な学びと、協働的な学びの実現」をめざすための工夫についての研究

※学校教育の質の向上に向けたICTの効果的な活用について

（各教科の授業での活用法・家庭学習での取り入れ方）

②「個別最適な学びと、協働的な学びの実現」をめざすための研究

※「指導と評価の一体化」を意識した授業改善

③カリキュラムマネジメントの充実に向けた取り組みの推進

※地域の実態を踏まえ、教科等間のつながりを意識した教育課程の編成の研究

④甲州市確かな学力育成プロジェクトとの連携

○各部会の成果物を生徒に還元していく。

○甲州市の統一取組の実践

年間研修計画

月日	研究活動	内容	担当	T C 要請
4/7(金)	第 1 回校内研	研究主題について	研究主任	
4/26(水)	第 2 回校内研	(1) 基礎学習 ①研究についての基礎研究 ・「令和の日本型学校教育」について ・「令和の日本型学校教育」を担う教師の学びの姿について	研究主任	
5/12(金)	確かな学力育成 P	教育講演会①	甲州市	
5/15(月)	第 3 回校内研	(2) 授業実践に向けた研究 ②「個別最適な学びと協働的な学びの実現」をめざすための研究 ・「指導と評価の一体化」を意識した授業改善	研究主任	
5/17(水)	ブロック交流研	中学校授業公開	塩北中学区研究主任	
6/26(月)	第 4 回校内研	(1) 基礎学習 ③確かな学力を目指すための環境づくりとしての研究 ・Web-QU の分析、アタックシート作成について (前期)	研究主任	
6/30(金)	確かな学力育成 P	教育講演会②	甲州市	
7/5(水)	第 5 回校内研	(1) 基礎学習 ②研究のための環境づくりとしての研究 ・「塩北ライフ」の振り返りと改善	研究主任	
8/25(金)	第 6 回校内研	(2) 授業実践に向けた研究 ①「個別最適な学びと、協働的な学びの実現」をめざすための工夫について ・学校教育の質の向上に向けた ICT の効果的な活用について	研究主任	
9/13(水)	第 7 回校内研	(2) 授業実践に向けた研究 ・研究授業に向けた指導案検討	研究主任 授業者：金森教諭	
10/11(水)	第 8 回校内研	研究授業 (予定)	研究主任 授業者：金森教諭	
10/25(水)	確かな学力育成 P	教育講演会③	甲州市	
11/22(水)	ブロック交流研	小学校授業公開		
11/29(水)	第 9 回校内研	(1) 基礎学習 ③確かな学力を目指すための環境づくりとしての研究 ・Web-QU の分析、アタックシート作成について (後期)	研究主任	
12/6(水)	第 1 0 回校内研	(2) 授業実践に向けた研究 ③カリキュラムマネジメントの充実に向けた取組の推進 ・地域の実態を踏まえ、教科等間等つながりを意識した教育課程の編成の研究	研究主任	
1/17(水)	確かな学力育成 P	教育講演会④	甲州市	
1/29(月)	第 1 1 回校内研	今年度の成果と課題について	研究主任	
2/28(水)	第 1 2 回校内研	今年度のまとめと来年度の方向性について	研究主任	